

入省案内

国土交通省 九州地方整備局
営繕部（建築・電気・機械）



公共建築の未来をつくろう。





霞が関地区



中央合同庁舎第6号館赤れんが棟



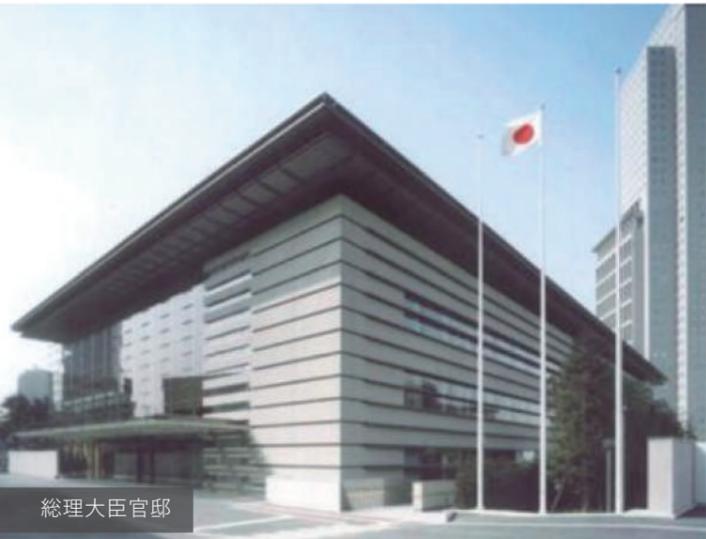
中央合同庁舎第7号館



鹿児島第3合同庁舎



名瀬第二合同庁舎



総理大臣官邸



京都迎賓館



熊本合同庁舎



小倉合同庁舎

ようこそ「官庁営繕」へ

営繕とは、「建物の営造と修繕」のことをいい、建築物の新築、増築、改築、修繕、模様替等の工事をさします。



伊勢志摩サミット国際メディアセンターアネックス



大阪・関西万博日本館



九州管区警察学校 本館



福岡第2法務総合庁舎



国際こども図書館



国立アイヌ民族博物館



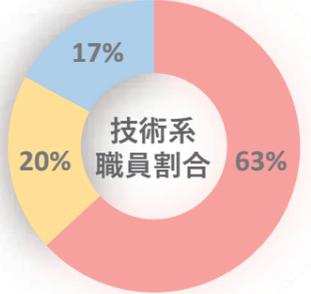
佐伯税務署



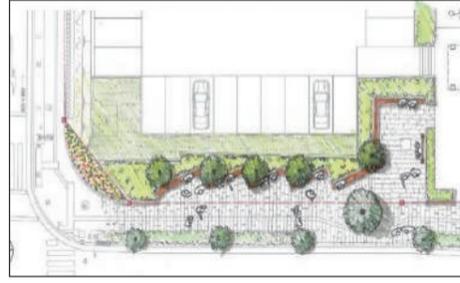
大分森林管理署

営繕部のしごと

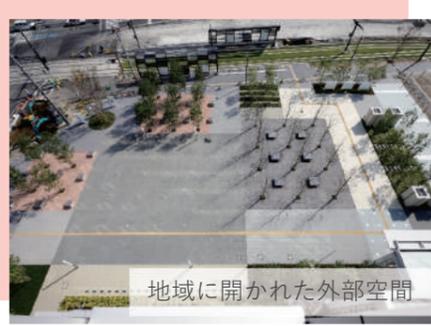
官庁施設（国家機関の建築物）には、庁舎をはじめ、研究施設、図書館、博物館、社会福祉施設など、さまざまなものがあり、官庁施設の整備は、一部の特殊な施設などを除いて、国土交通省の営繕部が一元的に実施しています。九州地方整備局営繕部では、「官庁施設の建設等に関する法律」（昭和26年法律第181号）に基づき、建築職、電気職、機械職それぞれの専門知識を持つ担当者が、お互いに密接に連携しながらチームとして、官庁施設の整備に関する業務を行っています。



■ 建築 ■ 電気 ■ 機械 ※令和7年度時点



建築	<ul style="list-style-type: none"> ▶施設利用者のニーズや使い勝手をふまえた部屋の配置 ▶誰にでも使いやすいデザイン ▶大地震の直後も使用できる構造体 <p style="text-align: right;">など</p>
電気	<ul style="list-style-type: none"> ▶明るさや部屋のデザインに配慮した照明 ▶部屋の用途に応じた電話・LAN配線 ▶停電時でも途絶しない電力供給 <p style="text-align: right;">など</p>
機械	<ul style="list-style-type: none"> ▶快適な温度・湿度を保つ空調 ▶施設用途や規模をふまえたエレベーター ▶断水時でも使用できる給排水 <p style="text-align: right;">など</p>



もしも災害の時は



平成28年熊本地震では、市庁舎が被災した宇土市からの要請で営繕職員を現地派遣し、被災状況調査から解体まで技術的支援を実施しました。



また、全国の営繕職員も熊本市内や益城町内へ派遣されて、被災した民間ビルや住宅などの応急危険度判定を行いました。



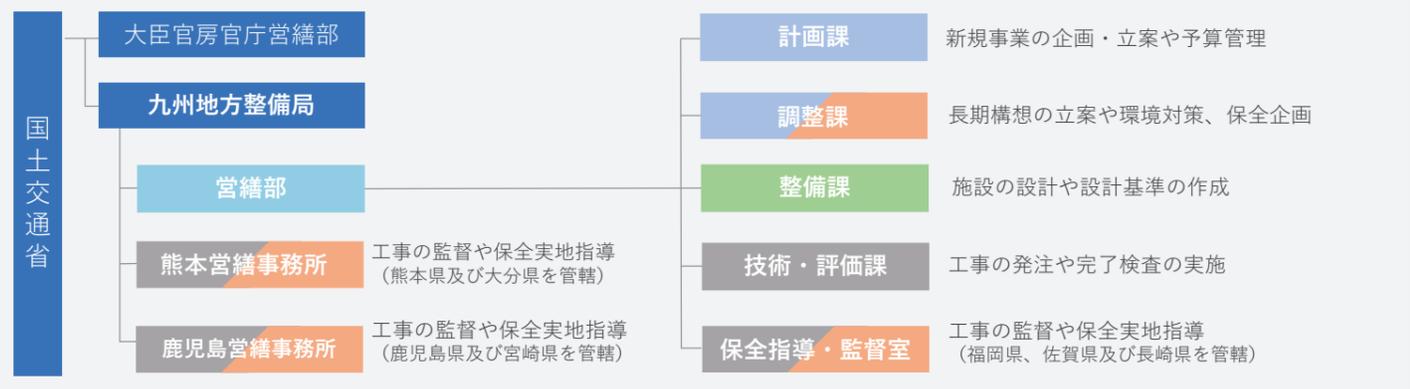
また、熊本市の要請を受け、熊本合同庁舎が最大約1000名の住民の避難所として使用されました。



大阪府北部地震では、高槻市より公共施設のコンクリートブロック塀の調査の要請があり、九州地方整備局営繕部から応急危険度判定士の資格を持つ職員を派遣し、迅速な安全点検及び注意喚起を行いました。

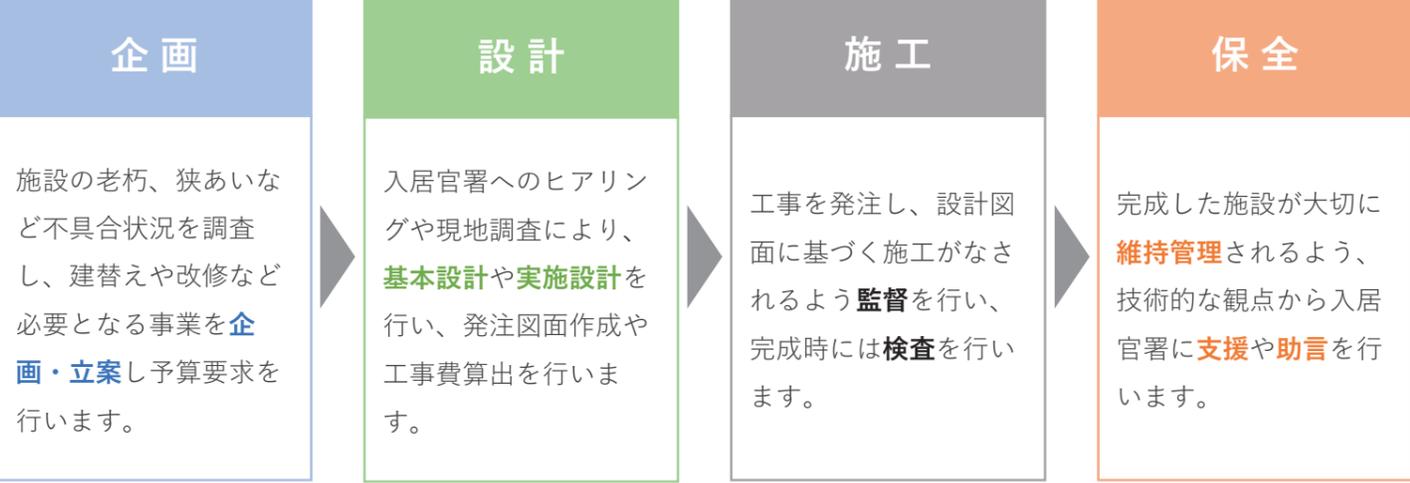
営繕部のそしき

営繕関係の組織



庁舎が完成するまで

施設を利用する人の立場に立ち、より良い建物を目指し、建物のライフサイクルを築いています。ジョブローテーションを通じて、企画から設計・施工・保全まで幅広く経験します。フェーズごとに深く関わることで、“技術の広さ×深さ”を両立したトータルコーディネータとして成長できます。営繕部のしごとの流れを説明すると次のようになります。



企画

01 各省庁からの相談

各省庁から老朽化、狭あい等、様々な相談があります。その中で、改修では対応できない庁舎は建替えの検討を行います。



屋上の劣化

02 法的な検討

庁舎の建替えに先立ち、法的に建築可能か、災害時に庁舎が機能する敷地か確認・検討を行います。



ハザードマップ



03 立案・予算要求

庁舎規模、必要諸室等を整理し事業計画を立案します。また、事業実施に必要な金額を算出し予算要求を行います。

地域のまちづくりへの貢献

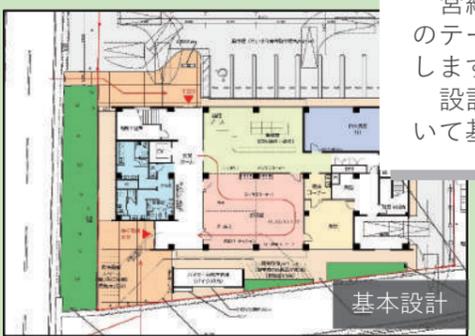


～熊本合同庁舎～
熊本県、熊本市、地域住民、地元企業と連携し、地域一体となって進めていた熊本駅周辺地区への都市機能集積という目標に対し貢献した事業です。

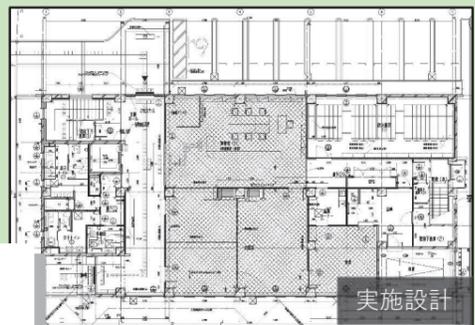
設計

01 基本設計

営繕部職員が、プロジェクトのテーマ、建物の性能等を決定します。設計事務所がその内容に基づいて基本設計を行います。



基本設計



実施設計

02 実施設計

設計事務所が工事を行うための図面を作成します。営繕部職員は、工事段階、維持管理段階まで考慮し図面審査を行います。



03 積算

実施設計で作成した図面を基に実際に工事を行うために必要な金額を算出します。



設計完了時のパース

木材利用の推進

「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」に基づき、官庁施設の木造化や内装の木質化などを推進しています。
～宮之城森林事務所～
木造平屋建ての庁舎で事務室や倉庫内の棚などについても一体的に木材で整備しています。



施工

01 施工計画の確認

施工者が工事に必要な計画について検討します。営繕部職員は、発注図面との整合性、工事の安全性等について確認します。



定例会議



配筋検査

02 検査

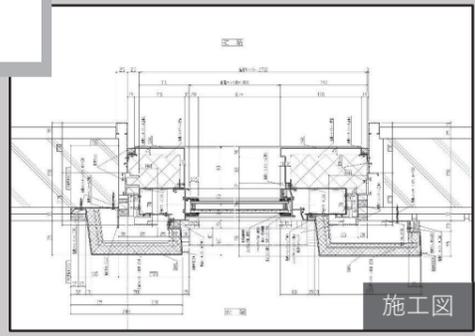
構造体の強度に大きな影響を与える鉄筋等、重要なものは立合い検査を行います。建物が完成した際も、図面通りの仕様が検査を行います。



完成した庁舎

03 定例会議

月に1回、施工者と工事の進捗状況、懸念点等について打合せを行います。また、工事現場の安全性や進捗状況に問題がないか確認します。



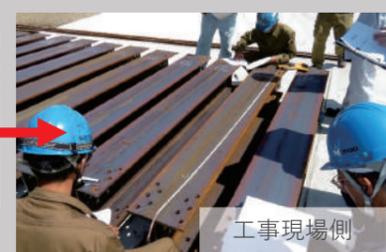
施工図

遠隔臨場

遠隔臨場とは、動画撮影用のカメラ等により撮影した映像と音声を利用した Web 会議システム等を利用して配信し、「立会い、検査」を行うことです。工事現場に向かわずとも立ち会い・確認が可能であることから監督職員の「現場までの移動時間削減」や、工事受注者における「監督職員の立会い等に伴う手待ち時間の削減や確認書類の簡素化」が期待できます。



営繕部側



工事現場側

保全

01 保全連絡会議

各省庁の施設管理者を対象に、建物を永く大切に使用してもらえよう会議を開催しています。また、施設管理に関する相談も受け付けています。



現地解説

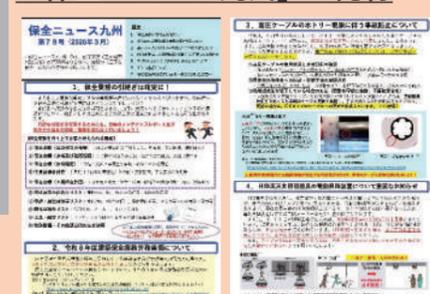


外壁タイル打診の様子

02 保全実地指導

建物の使われ方が適切でない場合は営繕部職員がその施設に赴き、適切に建物を使用できるよう技術的な指導や助言を行っています。

「保全ニュース九州」の発行



保全連絡会議

03 保全実態調査

官庁施設における保全の現況（内容、程度）を把握するために各施設を定期的に調査しています。

「保全ニュース九州」は、官公庁施設の保全関係の担当者様向けに保全に関する情報の伝達・交換を目的に発行しているものです。国の行政機能を支えるために、国の施設管理者へ技術的なアドバイスをすることも営繕部のしごとのひとつです。

営繕部のひと

この仕事の魅力

営繕部では国の機関が入居する様々な建物を企画、設計、施工、保全の分野から幅広く携われることが大きな魅力です。各分野を実際に経験することで、自分の興味がある分野を見つけることができ、かつ、知識も深められることが魅力と感じています。

職場の雰囲気

職場の雰囲気は、何でも相談しやすく、誰でも話しやすい環境だと思えます。分からない点も多くありますが、先輩職員からのアドバイスもあったり、若手職員同士でも気軽に意見を出し合いながら仕事をしております。



建築

**計画課
事業適正化係**

これまでの経歴

■ 企画	■ 設計	■ 施工
■ 保全	■ その他	

企画

この仕事の魅力

営繕部の仕事相手は、各省庁の窓口担当のみなさんや、設計・工事を受注した企業の方など多岐にわたります。関係者の目的は「いい整備（新築・改修）をしたい」という、一点に集約されますが、立場の違いにより「いい整備」の形は様々です。営繕部の職員は、事業のコーディネーターとして、各施設のニーズをしっかりと把握し、設計・工事受注者の技術力をとりこんで、そこで働く職員や来庁者が気持ちよく利用できる整備をすること、また、その目標に向けて関係者で協力する過程がこの仕事の魅力です。

この仕事のやりがい

建物の整備では、設計、工事毎に、建築・電気・機械の各担当者がチームを組んで完成まで協力して事業を進めていきます。そのため、困った問題に悩んだり、うまくいって喜んだりすることも同じチームで共有することになり、自然と、様々な話題を共有することになるため、雑談を含めだれとでも気軽に話ができる明るい雰囲気です。



建築

**整備課
整備課長**

これまでの経歴

■ 企画	■ 設計	■ 施工
■ 保全	■ その他	

設計

現職の職務内容（担当業務）

建築（意匠）の設計審査を担当しています。官庁施設整備における基準、官庁施設として必要な機能や性能が確保されるよう、施設利用者、設計事務所と調整しながら設計図書を取りまとめていきます。すべての人が安全に、安心して、円滑かつ快適に利用できる官庁施設を目指し、施設整備等を進めています。

入省希望者へ一言

分からないことや困ったことは先輩職員が丁寧に相談に乗ってくれるので、安心して働ける職場です。営繕部では、個別説明会やインターンシップなどを行っています。私もインターンシップに参加して、職場の雰囲気や実際の業務内容を知り、入省を決めました。興味のある方は是非参加して頂ければと思います。



建築

**整備課
建築設計審査係**

1日のスケジュール

- 09:15 始業（メール確認）
- 10:30 資料作成（質疑回答）
- 12:00 昼食
- 13:00 打合わせ
- 15:00 資料作成・資料整理
- 17:00 翌日の準備
- 16:30 退庁

設計

現職の職務内容（担当業務）

官庁施設の新築工事や改修工事に携わっています。よりよい施設づくりのために、その施設で働かれる職員や工事を受注された担当者の方々と打ち合わせをしながら監督業務に取り組んでいます。また、施設を永く安全に使ってもらうために、施設管理者への保全のアドバイスも行っています。

印象に残っている仕事

ある施設の設計業務を担当し、数年後にその施設の新築工事の監督業務を担当するという機会に恵まれました。設計段階で考え、悩んだことも、良くも悪くも形として目の前に出来あがります。工事期間中に建物周囲を覆っていた足場が外れた時は大きな達成感を得ることができました。



建築

**鹿児島営繕事務所
保全指導監督官**

これまでの経歴

■ 企画	■ 設計	■ 施工
■ 保全	■ その他	

施工 保全

現職の職務内容（担当業務）

官庁施設（ハローワーク、法務局など）の工事監督と保全（維持管理）支援を担当しています。現場では、設計図書との整合確認や施工計画書・施工図のチェックを通じて、安全・品質を確保します。保全業務では、施設の劣化状況を点検し、性能・機能を長期に維持できるように、施設管理者へ修繕方針や運用改善の提案を行っています。

この仕事のやりがい

自分が関わった現場が完成していく過程を見ることが、日々の励みになっています。無事に引き渡せて、関係者の方から感謝の言葉をいただいたときは大きな達成感があります。



機械

**熊本営繕事務所 技術課
調査・保全係**

1日のスケジュール

- 08:30 始業（出張準備）
- 09:30 監督業務（資料確認）
- 12:00 昼食
- 13:00 監督業務、保全業務（資料確認、打ち合わせ等）
- 17:15 退庁

施工 保全

現職の職務内容（担当業務）

営繕工事の検査や工事の入札・契約に関する事務を担当しています。検査では、設計図面どおりに工事施工されているか、また、施工管理や品質、出来ばえを確認しています。

印象に残っている仕事

監督員として初めて担当した庁舎新築プロジェクトです。建物の完成には、営繕部の職員だけでなく、施設の入居官署や設計事務所、施工業者など、さまざまな立場の方々と協力して進める必要があります。各段階で関係各所との調整など苦労する場面もありましたが、日々机上で見ていた設計図が、現場に行くたびに形になり、完成したときの達成感と感動は今でも強く印象に残っています。



機械

**整備課
整備課長補佐**

これまでの経歴

■ 企画	■ 設計	■ 施工
■ 保全	■ その他	

設計



電気

**保全指導・監督室
工事係**

1日のスケジュール

- 09:15 始業（メール確認）
- 10:30 現場へ移動
- 12:00 昼食
- 13:30 現場事務所で打合わせ
- 14:30 現場確認
- 17:00 帰庁、資料整理
- 18:00 退庁

施工 保全

この仕事の魅力

営繕では建築、電気、機械と3つの職種に分かれており、これらの専門的な知識を持つ技術者が密にコミュニケーションをとることが重要となります。仕事を進めていく中で自分の職種以外のこともたくさん学ことができるのも魅力の一つだと思います。

現職の職務内容（担当業務）

各省庁の方々が勤務されている官公庁施設の施設整備に携わっており、長期にわたり利用できる建物を目指し、工事受注者、入居官署の方々と調整を行っております。また、各省庁の皆様にも、より快適に建物を利用していただけるように保全に関する説明会の開催、実際に現地で調査を行い指導・アドバイスをしております。

職場の雰囲気

建築、電気、機械と職種は分かれておりますが、業務を進める中でわからないこと・不安に思うことがあれば、職種関係なく誰にでも相談しやすい環境です。



建築

**技術・評価課
工事検査係長**

これまでの経歴

■ 企画	■ 設計	■ 施工
■ 保全	■ その他	

施工

この仕事の魅力

官庁施設に限らずですが建築は一品生産で、一つとして同じものはありません。常に新しいことへの挑戦です。整備した建物が官庁施設としての機能を果たし、その後ずっと街の風景の一部となることも、この仕事の魅力と思っています。

この仕事のやりがい

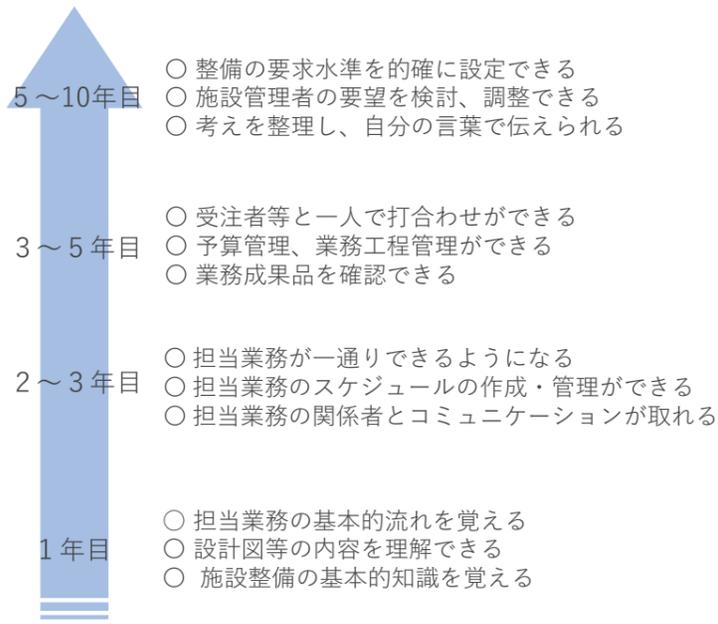
建物の天井裏や床下、一般の人の目に触れないバックヤードに建築設備の機器・配管・ダクト・配線などは潜んでいます。私はこのように目立たずに、人知れず稼働している建築設備のことが好きで、そこに最新の技術を取入れ、社会のニーズ（省エネ・バリアフリーなど）に応えていくところにやりがいを感じます。

入省希望者へ一言

営繕部の設備職は建築学科卒ではありません。機械工学・電気工学の分野から来ました。入省して建築設備に関する知識を学んでいくことになりますが、みんな同じ道を辿りますので大丈夫です。

スキルアップ

採用後は、計画的に勉強会、現場見学、研修などのOJT/OFFJTが実施されます。
 全国の営繕部職員が参加する国土交通大学校での研修では、貴重な横の繋がりが生まれます。
 また、段階に応じて基礎的な研修から専門的な分野の研修を受けることができます。



各研修

- ・ 専門課程営繕科研修
- ・ TEC-FORCE隊員研修

- ・ 建築技術研修
 (企画立案、設計審査、
 保全指導、BIMなど)
- ・ 現場見学会
- ・ 若手勉強会

- ・ 新規採用職員研修
- ・ 初級課程営繕科研修
- ・ 基本設計コンペ

福利厚生

勤務時間 (フレックス制度などもあります。)

- 九州地方整備局営繕部 9時15分 ～ 18時
- 熊本・鹿児島営繕事務所 8時30分 ～ 17時15分

勤務先

九州地方整備局営繕部は福岡市、熊本営繕事務所は熊本市、鹿児島営繕事務所は鹿児島市にあります。



九州地方整備局営繕部
 福岡県福岡市博多区博多駅東2-10-7
 福岡第二合同庁舎 10F
 (最寄駅：JR博多駅)



熊本営繕事務所
 熊本県熊本市西区春日2-10-1
 熊本地方合同庁舎 A棟2F
 (最寄駅：JR熊本駅、熊本市電二本木口電停)



鹿児島営繕事務所
 鹿児島県鹿児島市浜町2-5-1
 鹿児島港湾合同庁舎 4F
 (最寄駅：JR鹿児島駅、鹿児島市電鹿児島駅前電停)



その他の福利厚生の詳細は、
 こちらからご確認ください。



子供の習い事の送迎や通院のため勤務時間帯を早めに設定、昼休みを延長して自分の通院や豪華ランチなど、自分の予定に合わせて勤務時間が変えられるフレックス制度を活用しています。在宅勤務とフレックス制度を組み合わせることで平日に農園の手入れもでき、充実した日々を送ることができています。



子どもの出産にあわせて育児休業を取得し、出産への立ち会いや不慣れな育児も妻と協力して行うことができました。現在はフレックス制度を活用し、早い時間に帰庁できる働き方によって家族との時間をつくれています。職場内の理解と制度の充実により、男性職員も育児に積極的に参加しやすい環境です。



社会人経験者

営繕部では、社会人経験者の方も多く活躍しています。
 採用情報については、九州地方整備局採用サイトよりご確認ください。
 人事院で行われる経験者採用試験については、人事院HPよりご確認ください。

九州地方整備局採用サイト →



人事院HP 試験情報 →



困っていることや悩んでいることに対して、しっかりとフォローがあり、チームとして業務をしていると感じました。また、国といえば堅いイメージがありましたが、実際に働いてみたら、明るく話やすく、目標に向かって一丸となり、助け合う環境でした。業務も様々ありますので、自分が成長出来る良い場だと思えます。

令和5年入省



令和7年度に九州地方整備局へ入省した当初は、職場に馴染めるか不安でいっぱいでした。しかし、上司や同僚が気さくに声をかけてくれ、質問や相談がしやすい雰囲気を作ってくれたことは、今でも強く心に残っています。また、社会人経験者採用の仲間も多く、同じ立場ならではの悩みや情報を共有できる環境が整っているのも大きな魅力です。こんな職場で皆さんと一緒に働ける日を心から楽しみにしています。

令和7年入省

Q&A

- Q1：職場はどのような雰囲気ですか。**
 A2：係員から管理職まで和やかな雰囲気意見が交わり、風通しが良いです。年齢や経験に関わらず、誰でも意見が言いやすい雰囲気です。
- Q2：異動の範囲を教えてください。**
 A2：配属先は福岡市、熊本市、鹿児島市です。技術系職員のうち、約8割の職員は福岡市の本局で勤務しています。
- Q3：建築士などの受験資格は得られますか。**
 A3：例えば、一級建築士の場合、営繕部の設計・施工部門などでの経験は実務経験に該当します。勉強時間も確保しやすく、営繕部の若手職員も積極的に試験を受けています。
- Q4：学校で学んでいるのは建築以外の分野ですが、採用に応募できますか。**
 A4：営繕部には建築以外に電気・機械などの分野の職員がいます。営繕部に興味を持たれた場合には、まず問い合わせ先(最終ページ参照)までご相談ください。



国土交通省 九州地方整備局 営繕部
住所:福岡市博多区博多駅東2丁目10-7
電話:092-471-6331(問合せ先:内線5151)



九州地方整備局営繕部のホームページ
<http://www.qsr.mlit.go.jp/n-tatemono/>